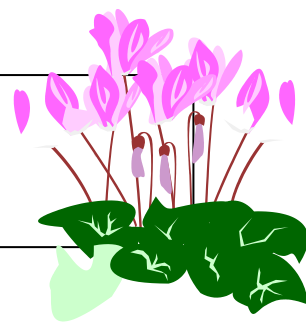
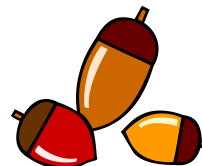




11月の予定

	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	6
部活		ストーブ試し炊き 給食集金(12月) 3年補習 × 15:50	給食集金(12月) 3年補習 ○ 17:30	文化の日	3年補習	△	
	7	8	9	10	11	12	13
部活	全校集会 × 15:15	3年学力診断テスト 1・2年確認テスト × 15:50	3年学力診断テスト 1・2年確認テスト ○ 17:30	避難訓練 ○ 17:30	○ 17:30	△	市P連 交流大会
	14	15	16	17	18	19	20
部活	× 14:35	学年集金通知日 ○ 17:30	○ 17:30	期末テスト発表 3年大菊作業 × 15:50	3年進路説明会 × 15:50	△	
	21	22	23	24	25	26	27
部活	× 14:35	× 15:50	勤労感謝の日 ×	期末テスト × 12:00	期末テスト × 15:35	△	
	28	29	30				
部活	各部委員会 × 15:15	○ 17:30	集金引き落とし日 3年三者面談 (~12月2日まで) ○ 17:30				



【12月の主な予定】 12/4(日) 王子保駅イルミネーション点灯式
12/21(水) 保護者会 12/23(金) 終業式

11月の学習内容について		
国語	書写 少年の日の思い出	書写に関しては、行書の学習をします。 人物・情景描写に着目し、作品を読み深めます。
社会	ヨーロッパ州	ヨーロッパ連合の政治的・経済的な結びつきについて学習します。
数学	変化と対応 平面図形	比例・反比例を利用して問題を解決します。 図形では、角や平行等の記号や移動について学習していきます。
理科	物質の姿と状態変化 光の世界	物質が固体⇄液体⇄気体と姿を変える状態変化について探究します。 その後は光の性質について、実験や作図を通して学習します。
英語	Unit8 Let's Write!	今していることについて説明したり、尋ねたりする表現を学びます。 また、目的に合わせたカードの書き方を学び、実際に書いてみます。

～命のぬくもり体験学習から生きることの奇跡を感じました～

1年生は3週に渡り、命を考える学習を行ってきました。道徳の授業では、与えられた生命を精一杯生きようとすることや、この世に生まれてきたすべての生命を尊重することの大切さを考えました。総合の時間では、B組担任の澤田教諭から、赤ちゃんがお腹の中に宿ったときの喜びや不安、生まれてからの愛情を注ぎながら育ててきた実体験を話し、「生きていることは奇跡だ」ということを生徒達に伝えました。また、保健師さんや越前市オレンジサポーターズの方々に来ていただき、妊婦ジャケットを使った体験や、赤ちゃん人形での模擬育児体験を通して、お母さんの苦労や乳児の接し方の難しさを感じることができました。学活の時間には、学んだことを一人一人が、タブレットを使って1枚の思いの詰まった新聞にまとめました。命の尊さや大切さを、改めて感じる事ができた時間を過ごすことができました。

※妊婦体験や模擬育児体験の様子は、六中HPにも掲載されていますのでご覧ください。



【生徒が作成した新聞記事の一部を紹介します。】

- ・お腹をけてよく動き回っていたので、元気な赤ちゃんに早く逢いたかったのをお母さんは覚えているそうです。
- ・女性之苦しいことを乗り越えるのがすごいと思った。
- ・自分が親になったら愛情をいっぱい与えて育てていきたいです。
- ・妊婦体験では、靴下を履いたり、雑巾がけをしたりしたけど、妊婦の方はとても苦労していることがわかった。
- ・私が赤ちゃんの頃は、笑顔がいっぱいで家族のアイドルだったらしいです。
- ・1歳のときと3歳のときに耳に水が溜まって中耳炎になって手術をした。手術した次の日からしゃべるようになった。
- ・妊婦体験では、動いてみたらいつもより力が必要でした。本当の妊婦の人はもっと重いので動けるだけで凄いなと思いました。
- ・お母さんが陣痛はなかなかこなくて、帝王切開になった。生まれてからは、ミルクをたくさん飲んですくすく育った。
- ・赤ちゃんは首が座っていなかったり、自分でご飯を食べたりすることができないから大変だと思いました。
- ・お母さんが、あんなに辛い経験をしているのを初めて知りました。僕もいつかは奥さんを助けてあげたいです。
- ・澤田先生の話聞いて妊娠して子どもが生まれることは奇跡だということがわかりました。
- ・お母さんがいっぱい辛い思いをして頑張って産んでくれた命をこれからも大切にしていきたいと思いました。
- ・僕が生まれてきたことは奇跡なので、お母さんに感謝して、これからの人生を無駄にしないようにしたいです。

※裏面に続く

- ・澤田先生の話聞いて、私もお母さんから私が思っていた以上の愛情をもらっていたんだなぁと思いました。お母さんに「ありがとう」を伝えたいと思いました。
- ・これから親が大切に育ててくれた体を大事にして、親孝行をして、将来自分が育てる立場になったらしっかりと育てて、いい親になりたい。
- ・妊婦服を着てとても重くて、いつも楽にできることが思った通りにできなくて大変でした。でも、そのおかげでお母さんの大変さを知ることができました。
- ・赤ちゃん抱っこ体験をして、首が座っている時と座っていない時の抱っこの仕方が違うことがわかった。
- ・僕はお母さんのお腹の中でよく回転してた。だからお母さんは逆子にならないような体操をしてたんだよ。僕が生まれる時に僕の心臓の音が聞こえなかったから、お母さんが緊急手術をしたんだよ。
- ・産む前は口に何か入ると気持ち悪くなったり、匂いがダメになったりして大変だなと思った。
- ・お母さんに産んでもらったありがたさと、生きているのは当然ではないということを思って、この命のありがたみを感じて生きたいです。
- ・もし私がお母さんになったら、日々の生活に気をつけて、お腹の中で赤ちゃんを傷つけない、沢山の栄養をあげられるように、これから普通のご飯の量を食べられるように頑張っていきたい。
- ・妊婦さんの大変さが今回の体験で少しわかったので、マタニティマークをつけている人がいたら声をかけたいと思いました。
- ・生まれてくる前から成長していくなかのエピソードを聞いていると、親からの深い愛情をとても感じました。
- ・先生の話聞いて女性だけじゃないとわかった。男性も関わるとわかった。
- ・予定より早くやや小さめで産まれました。ミルクを飲んでもゲップと一緒に全部吐いてしまっただけで布団も洋服も全部替えて、また一からミルクタイム、、、。夜中にこんなことがたくさんあって大変だったそうです。
- ・赤ちゃんは首がとても柔らかくて、首を持ち、手に乗せて抱っこするということがわかりました。
- ・赤ちゃんDVDを見て、1年の間にあんなに成長するなんてすごいと思いました。私もあんなふうに成長していたと思うと、すごいと思いました。
- ・最後に見たビデオに出てきたお母さんが産むはずだった赤ちゃんが亡くなりかわいそうだった。それでも頑張っているお母さんはすごいと思った。
- ・赤ちゃん人形抱っこでは、声をかけながらしました。首がグラグラだったので、抱っこをするのが難しかったです。
- ・澤田先生のお話で特に心に残ったことは、産道が10cm開かないと出産できないということです。絶対痛いだろうと思いました。初めて知ることばかりでとてもいい経験でした。
- ・お母さんがいろいろ大変だったことがわかりました。重たいのを持ちながらがんばったことがわかりました。
- ・最後のDVDを観て、今ここにいるのは100%親のおかげなので、親に感謝の言葉を伝えて、今度はこっちから恩返しをしたいです。
- ・僕はお腹にいるときから動いていたので、産まれてからも走り回ることが大好きだった。

- ・これから親よりも先に命を落とさないようにしたいと思った。感謝しながら生きていきたい。
- ・赤ちゃん抱っこ隊のムービーを見て、自分たちが本当の赤ちゃんでこの体験ができていたらもっといい体験になったのだろうなあ～と思いました。
- ・赤ちゃんは軽いけど、お腹の中にいるときは重いことがわかりました。
- ・僕が10ヶ月の時に赤ちゃん抱っこ体験にいったが、歩き回りどこでも行ってしまい、中学生を困らせたことがあった。
- ・あんなに重くて、大変なのが何ヶ月も続くと思うと私は嫌です。それでも産んでくれたお母さんに感謝したいです。
- ・階段に登ることや自転車に乗るのが大変でした。お母さんはこんなに大変な思いをしながら過ごしていたのは凄いと思いました。
- ・大変だと思ったと同時に、本当の赤ちゃんをお世話するのは少し怖いとも思った。こんな大変な思いをして生んでくれた母に感謝したい。
- ・私はいつもお母さんと喧嘩したとき、じゃあ産まなきゃよかったじゃんと言ってしまい、お母さんはとてもしょんぼりした表情でいたので、これからは言わないようにしたいと思いました。

